

「岡崎ビジネス大賞」

岡崎商工会議所では、独自の技術や斬新的なアイデアをいかし、画期的なサービスを生み出している、または生み出そうとしている地域の中小企業を顕彰し、これを広く支援することで、地域の中小企業に新たな挑戦意欲を喚起し、地域経済の発展に寄与することを目的に、今年度第5回目となる「岡崎ビジネス大賞」を開催、ビジネスにおける様々なチャレンジ（事業）を募集しました。



2012年大賞

M & G株式会社

『「ジェントルライト」の製造販売』

代表取締役 酒井敏之 氏
岡崎市明見町黒谷 55-13
電話：0564-83-2783



高輝度の蓄光材と超高輝度反射レンズ（リフレクター）を組み合わせた誘導標で屋内外問わず半永久的に使用できる誘導標。総務省消防庁で約 10,000m以上採用実績を持つ特許取得済みの「信頼の高輝度蓄光テープ」と同一素材で、業界初の脱塩ビ製法により誕生したPET系環境対応素材。この蓄光材料とリフレクターを衝撃に強いポリカーボネート樹脂のケースに封入、設置することにより、

光源をもたない歩行者が安心して真暗な道路や停電となった建物内を移動することが可能。また、蓄光とリフレクターの色として従来の道路標に使用されている赤・黄色の発光色ではなく、プルキニエ現象を利用し、蓄光とリフレクターに青色を使用した製品を基本としている。（他にもカラーバリエーション有）

※プルキニエ現象・・明るい場所では赤が鮮やかに遠くまで見え、青は黒ずんで見える。一方、暗い場所では青が鮮やかに遠くまで見えるのに対して、赤は黒ずんで見えるという現象

2012年優秀賞

豊岡エンジニアリング株式会社

『ロボット専用 バリ取りツール自動交換装置
「あの手・この手・その手」の製造販売』

代表取締役 宅野文男 氏
岡崎市上青野町中屋敷 123
電話：0564-43-5551



産業用ロボット向けに開発されたバリ取り・仕上用のツールホルダー。最大の特徴は、従来一つのロボットで複数のツールを使用する場合に必要なツール単位のスピンドルモーターや交換用アタッチメントは一切用いずに、ツール先端だけが自動交換可能な事。ツールのみの交換を可能にした事で、複数ツールを用いるバリ取り用ロボットシステムの大幅コストダウンと省スペース化を実現。また、ツール先端が被加工品の形状に倣う様にフローティング機構も内蔵した。このツール単体のみの交換が可能かつフローティング機構を備えたものは他に例が無い。

なお、本事業は経済産業省が推進する中小企業地域資源活用プログラムにおいて「愛知の金属加工機械」資源として認定された。（平成 23 年 9 月）

2012年地域活性化奨励賞

『笑顔になれるデコ補聴器』



株式会社あいち補聴器センター

店長 天野慎介 氏
岡崎市吹矢町 69
電話：0564-24-4733

補聴器本体に光り輝く様な色の石をきれいに敷き詰め、デコレーションした。これにより、おしゃれでかっこいい補聴器として装用意欲が向上するとともに、抵抗なく使えることで聞こえが改善され、前向きで豊かな生活の向上に繋げることができる。補聴器のイメージを変え、使う方も周りの方も笑顔になれるのがデコ補聴器である。

2012年地域活性化奨励賞

『バリアフリー車いす』



特定非営利活動法人 福祉工房あいち

理事長 加藤源重 氏
岡崎市牧平町コタラゲ 13-89
電話：0564-82-4004

溝・段差越え機能、坂道でのバック防止兼ブレーキ機能、および酸素カートキャリア機能の3つの機能を兼ね備え、かつ既存のものに加工することなく簡単に後付けを可能にした。これにより、身体に不自由を感じる方々が自立的に行動範囲を広げることが可能となり、介護される側・介護する側双方の生活の質を高めることができる。

2012年地域活性化奨励賞

『岡崎産黒大豆を使用した黒大豆醤油 「いなひめ」シリーズ事業』



株式会社リバーシブル、株式会社杉浦醸造所、有限会社小久井農場

〈株式会社リバーシブル〉
代表取締役 浅井朋親 氏
岡崎市康生通南 3-20 ステージビルⅡ 3F
電話：0564-21-0684

小久井農場が農薬および化学肥料を使用せずに生産した黒大豆を使い、天然醸造にこだわる杉浦醸造所が岡崎黒大豆醤油「いなひめ」を生産。デザインや情報発信はリバーシブルが担当し、3社の強みを活かした共同連携事業。共通理念は岡崎の農産物価値を高めていくこと、そして岡崎に醤油という新たな文化を根付かせることである。味噌崎プロジェクトの一環。